



# 「ごみの有料化」はおかしい!

金沢市が表明した「ごみ有料化」への市民の理解は、まだまだ進んでいません。これまでの経過と問題点をまとめました。

## 金沢市がごみの有料化を計画

家庭ごみ有料化導入  
事業系ごみ処理手数料引上げ

理由は「有料化で、ごみを減らそう」

これまでは…

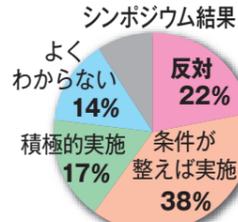
3回のシンポジウム

各所での説明(呼ばれれば)

町会連合会や婦人会への働きかけ

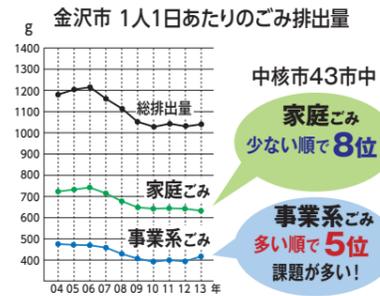
などを行ってきました。

…が、市民の理解は得られていない!



議会で与党から疑問の声も…  
町会連合会や婦人会でも賛否が分かれている

## 金沢市のごみは減っている!

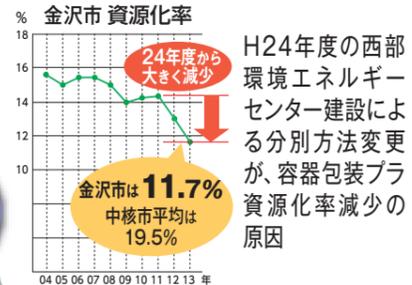


## 有料化でごみは減る?

最初は減るが、リバウンド。「他都市は減っている」というが他の施策も併用なので根拠にならない。

新たに市民負担させることで公的責任を減らそうとしている! 一方で第2庁舎建設に65億円?

## 資源化率が減ったのは市民の責任ではない!



## 他にやるべきことがある!

### ストアくるステーション

市内6ヶ所に資源回収場所を設置  
議会での追求で今年は3ヶ所増えた



### 自己搬入ほかにも

★西部環境エネルギーセンター(今年度から始まりました!)

平日:午後1時~午後9時  
土・日曜日:午前10時~午後9時  
(祝日も持ち込み可能)

9時過ぎたら門前にも置いておける!

### 古紙回収のモデル事業

古紙を資源に出すのが大変! ということで

10町会を対象  
資源回収のステーション/月1回  
古紙や雑紙などを集める

結果を見て  
全市的にどうやるか検討する!

## 袋代を何に使うの?

9月議会の答弁では…

温暖化防止  
生ごみ減量化  
再生可能エネルギー

これまでもやってきたことなのに  
なぜ新たに負担?

## 製造・販売段階からの対策こそ必要!

製造段階での、ごみにならない製品づくり  
企業やお店の過剰包装を減らす努力

日本の法律は、企業よりも国民に責任を押しつけている!

## まとめ

家庭ごみ有料化は、根拠をもった施策とは到底言えず、安易に市民に負担を課すもの。環境施策として、大量消費・大量廃棄させられている構造そのものを見直しと、市民の協力、事業者の責任と協力をもって進めるべきです!



## 地方創生と金沢版総合戦略

# アベノミクスでは、経済は立て直せない!

安倍政権がすすめるアベノミクスは、大企業や大金持ちにしか恩恵のないことはあきらかです。大企業(資本金10億円以上)の内部留保が、2年間で27兆円も増えました!(2014年度財務省「法人企業統計」より)一方で、GDPはマイナスとなり、消費増税などで国民の消費が落ち込んだ結果です。経済再生のためには、国民生活を最優先にした政策への転換が一層求められます。地方の活性化として「地方創生」で「プレミアム商品券」事業が4億6千万かけてすすめられましたが、地方交付税の増額や国庫補助の充実こそ求められますし、消費税増税は中止するべきです。



## 介護保険制度の改悪はやめて!

制度がはじまって15年。あいつぐ改悪で、まともなサービスは受けられず、今年8月にはとうとう利用料の自己負担が1割→2割に引上げられ、施設入所の食費・部屋代を一部補てんする「補足給付」も厳しくなりました。

## 補足給付の資産調査はやめるべき!

補足給付を受けるための資産調査が行われています。タンス預金を含む資産状況をすべて市に公開しなければならず、プライバシーへの配慮、認知症の方などの対応などが問題となっており、質問したところ、

答弁 個人情報取り扱いには十分配慮したい  
認知症の方に不利益が生じないように、一旦補足給付を決定し、その後申請していただく

しかしながら、給付の対象外になった方は、利用料が跳ね上がり、退所をよぎなくされる事態も予想され深刻です。

(大桑議員の質問より)

## 65歳以上インフルエンザ予防接種負担増 命を守る制度を切り捨てないで!

本市は、65歳以上の方のインフルエンザワクチン接種自己負担を1200円→1400円に値上げの提案をし、議会ではわが党以外が賛成しました。国が指定するワクチンに含まれる抗原が3種類から4種類に増やされた影響ですが、値上げによって接種率が落ちては意味がありません。本市でも58%の6万人が接種し、健康や命を守っていますし、なにより感染拡大を防いでいます。経済的理由で接種をためらっている方のために値下げこそ必要であり、今回の値上げは許されません。



## 保育・学童保育の充実を!

「子ども子育て新支援制度」がはじまり半年が経ちますが、子どもや保護者、現場ではまだ混乱が続いています。誰もが安心できる保育をめざして引き続きがんばります。

### 兄弟別々になる心配は?

10月から来年度の保育所申し込みがはじまりますが、昨年のように兄弟別々にならないよう質問と要望を重ね、

答弁 保護者の希望を優先する調整となるよう改善する

兄弟入所の配慮がされることになりました。

### 在宅通園モデル事業は慎重に!

0から2歳児の保育を必要としない児童の支援として、認定こども園に通園をさせる県主導のモデル事業がはじまりますが、保育を必要とする児童との兼ね合いを質問。

答弁 通常保育に支障にならないよう実施したい



### 学童保育の開所時間延長

学童保育の開所時間延長については、

答弁 地域のニーズによっては、土曜に延長しなくても補助対象と認める

現場の声が反映!

(大桑議員の質問より)